

スマート農業 推進フォーラム 入場無料 2024in関東

開催会場 | さいたま新都心合同庁舎2号館5階
さいたま市中央区新都心2-1

フォーラム会場 | 共用大会議室 501

展示会場 | 大研修室 5A

申込みホームページ



12月3日 火曜日

開催時間 13:30-17:00

▶ 12:30 ~ 受付開始・開場

【応募詳細について】

- ▶ スマート農業推進フォーラム2024特設ホームページをご覧ください
- ▶ 参加お申し込み締め切り：令和6年11月28日（木）12:00まで

✓ **展示会同時開催**

「明日の農業を支えるスマート農業技術展示会」

展示会内容 **スマート農業技術の展示・紹介**

開催テーマ／園芸分野におけるスマート農業技術の社会実装に向けて

START 13:30

第1部

スマート農業推進フォーラム
2024in関東

1) 農林水産省等からの話題提供

2) スマート農業に関する取組事例や研究成果の紹介等

① スマート農業実証プロジェクトの実証事例

- I 「需要家起点の農業支援サービスによる、加工業務用野菜のフードバリューチェーン横断型の持続的生産体系の実証」
株式会社 日本能率協会コンサルティング 生産コンサルティング事業本部チーフ・コンサルタント 柳沼 草介 氏
- II 「オーダーメイド型高品質トマトの計画生産及び情報の集約・可視化・共有と自動化による中規模経営体における高度な企業の農業経営の実現」
ベルファーム株式会社 代表取締役社長 水野 正信 氏
- III 「千葉県ナシ栽培におけるスマート農業技術の体系化に向けた技術開発及び実証」
株式会社NTTデータ経営研究所 シニアマネージャー 新見 友紀子 氏

② 今後、園芸分野で実用化が期待される開発中のスマート農業技術

「露地野菜栽培における自律走行型除草ロボットの開発」
株式会社レグミン 代表取締役 成勢 卓裕 氏

START 16:00

第2部

スマート農業推進フォーラム
2024in関東

みどり技術ネットワーク地域会議 / パネルディスカッション

事例1：AI-土壌図と土壌環境APIによる圃場管理

事例2：AI等を活用した土壌病害発病ポテンシャルの診断技術の開発

① ファシリテーター

農研機構本部 みどり戦略・スマート農業推進室 / みどり戦略管理役 豊島 真吾 氏

② パネラー

- 農研機構 農業環境研究部門 土壌環境管理研究領域土壌資源・管理グループ / 上級研究員 高田 裕介 氏
- 茨城県農業総合センター 農業研究所環境・土壌研究室 / 主任研究員 遠藤 佳那子 氏
- サグリ株式会社 アグリイノベーション事業部兼R&D担当 / 小林 健史 氏
- 農研機構 植物防疫研究部門 作物病虫害防除研究領域病虫害防除支援技術グループ / グループ長 吉田 重信 氏
- 特定非営利活動法人圃場診断システム推進機構 HeSoDiM-AI普及推進協議会 / 代表 對馬 誠也 氏
- 株式会社システム計画研究所/ISP事業本部 CLI事業ユニット / サブマネージャー 上島 仁 氏

主催

農林水産省、関東農政局、農研機構中日本農業研究センター

お問合せ

関東農政局生産部環境・技術課 TEL 048-740-0437 E-MAIL kantoseigi@maff.go.jp

明日の農業を支えるスマート農業技術展示会 出展者		
出展者名	技術区分	展示するスマート農業技術の内容
グリーン株式会社	ほ場・施設環境モニタリング	「e-kakashi」はIoTセンサーを活用して田畑やビニールハウスなどの屋内外のほ場から収集した環境データを、植物科学の知見を取り入れたAI（人工知能）で分析することで最適な栽培方法を提案し、農業従事者を支援するサービス。
株式会社ササキコーポレーション	草刈機	ラジコン草刈機。アタッチメントの付替えて様々な作業で活躍する電動作業機。
片倉コープアグリ株式会社	その他	航空散布可能な肥料として液状肥料「CORON」（27-0-0）を取り扱っている。機械適合性が高く、無人航空機・ブームスプレーヤー・動力散布機でも散布可能。
株式会社サンホープ	水管理システム	・スマホ等から作物の生育状態が確認できる、生育状況に応じた自動かん水システム。 ・液肥とかん水を同時に効率よく行える点滴かん水の、点滴チューブ埋設敷設機。
株式会社ほくつう	水管理システム	水田における水管理をタイマー、センサー制御する事で労力を削減。webからの遠隔監視やデータ取得が可能。
ダイキン工業株式会社	その他	ヒートポンプ、ヒートポンプの遠隔監視サービス
(株)クボタケミックス	水管理システム	水田の給水・排水をスマートフォンやパソコンでモニタリングしながら、遠隔操作または自動で制御できるシステム。
株式会社システム計画研究所	経営・生産管理システム	HeSoDiM（ヘソディム）による、作物の土壌病害を予防するためのAIアプリ。HeSoDiMとは、予防医学（健康診断による健康管理）の発想に基づいた土壌病害管理法で、農薬や土壌消毒コストなどを削減でき、収益性の向上が実証されている。
株式会社ユニリタ	経営・生産管理システム	農家の皆様の収支の可視化を実現する農業経営支援クラウドサービス
AGRIST株式会社	収穫機	・AI搭載の自動収穫ロボットや、AIを用いた環境制御で収益性向上 ・データに基づく環境制御および、ロボットによる自動収穫で収益性向上 ・AIを用いた環境制御やロボットによる自動収穫など、データに基づく収益性向上
株式会社ダブルエム	ほ場・施設環境モニタリング	温室環境値から光合成モデル、蒸散モデル、熱収支モデルを使用して温室環境をリアルタイムに最適化する温室環境制御装置DM-ONE。
プロダクトソリューションエンジニアリング株式会社	収穫機	ブロッコリー選別自動収穫機
株式会社城南製作所	農業用無人台車	前方の人物を検知しその後方を自動で追従走行を行う運搬車。重量物を頻繁に持ち運ぶ作業の大幅な省力・省人化を実現。
株式会社石川エナジーリサーチ	農業用ドローン	国産農薬散布用ドローン。2025年4月にリリースする新型農薬散布用Newアグリフライヤー、現行機種アグリフライヤーtypeR。
株式会社ハタケホットケ	除草機	水田の雑草対策を自動化・軽減化するための水田雑草抑制装置。水田の中を走り回りブラシ形状のハケでトロ土の表層をかき立て、水田を濁らせながら除草。運転方式はラジコン方式と、GPSによる自動運転方式を提供。
農研機構	その他	農業データ連携基盤WAGRI。気象や農地、収量予測など農業に役立つデータやプログラムを提供する公的なクラウドサービス。
全国農業協同組合連合会	経営・生産管理システム	全農がJ Aグループに導入推進をしている営農管理システムZ－G I Sおよび栽培管理システムザルビオの紹介・デモ
株式会社アイクス	経営・生産管理システム	・最高峰の糖度・収穫予測AI精度 ・業務効率化ツール導入による大幅な工数削減 ・病害早期検知および対処法支援による機会損失の低減
一般社団法人AgVenture Lab	その他	JAサイネージは農産物直売所での利用を想定して開発されたデジタルサイネージシステム。入荷した農産物を手早くお客様に宣伝することができ、インシャルコストも低く始められ、スマートフォンのみで操作できる、簡単便利なシステム。
株式会社やまびこ	草刈機	ラジコン草刈機
株式会社横山商会	ほ場・施設環境モニタリング	ハウス・畑・果樹などに専用の土壌センサを埋め込み、土の中の状態を簡単に確認できるシステム。水分率・温度・EC値を測定し、パソコンやスマートフォンなど各デバイスでデータを確認可能。
N S W株式会社	草刈機	自走式草刈機
山本建設株式会社EASYFARM	その他	自動養液栽培システム。pH、ECに加えて、7つの養液の比率を自在にコントロールし、環境や作物に合わせた培養液を作製。時間・曜日での給液設定、積算日射による給液設定が可能。
ユメックス 株式会社 共同 株式会社ヒロファーム	その他	閉鎖型いちご栽培システム。自動環境制御により、モニタリングやセンサーを活用した環境制御、人工光、人工送風により、周年でいちご栽培を可能とするシステム。
株式会社大和コンピュータ	その他	「i－農業®」は、属人的な栽培技術をITにより「見える化」「数値化」することで、栽培の自動化を実現。QR農作業記録システムは、作業者の個人識別、作業内容に応じたQRコード(NFCタグ)を使用し、簡易に農作業の記録を行うシステム。
水戸工業株式会社	草刈機	ワイヤーレス式草刈りロボット。ワイヤーの埋設不要、高精度GPSによる自動運転。複数台草刈りロボットの同時作業で効率化と農園作業の人員再配置を実現可能。
三共木工株式会社	農業用ドローン	農薬散布ドローン。農薬散布請負いサービス。